

⑦まず楽しく! ゆるくつながるコミュニティ (那覇市若狭公民館)

社会教育の専門性を、こんな課題に…

- # 地域の人たちどうしのつながりを深めたい
- # いろいろな人たちを地域の活動にまきこみたい
- # 多くの人にまなびを届けたい/ “誰一人取り残さない”まちづくりを進めたい
- # 地域の防災力を高めたい # 地域での学びを充実させたい

取組のポイント

- ① **多様な主体と連携した多彩なプログラムを実践**。様々な興味関心や情報を共有しながらともに活動をしていく「ゆるやかなつながり」を創出。
- ② 「誰でも、簡単に、**楽しみながら学べる**」をコンセプトとした防災キャンプを実施。行政機関や防災の専門家だけでなく、キャンパーやペットコミュニティ、管理栄養士など、**様々な方の知識や特技を防災的観点で活用**。
- ③ **公民館報、SNS、HPを積極的に活用**。予定だけでなく、結果や地域情報も発信。

取組の様子 ・ 成果等

- ・ 公民館が近くにはない地域に“集う”、“活動が生まれる”場をつくる取組や、就学援助・ひとり親世帯や在住外国人などにも届く**多様なプログラムが実現**。
- ・ 地域音楽団体や大学生、NPO法人、サンバチームなど**バラエティに富んだ団体等との連携が実現**。さまざまな**つながり・コミュニティがうまれた**。

全ての人に開かれた公民館（沖縄県那覇市若狭公民館）

社会教育主事の配置状況等

エリアの人口：約3万人（約1万5千世帯）
若狭公民館は「NPO地域サポートわかさ」が指定管理者として運営。社会教育主事有資格者の館長を含む6人のスタッフで運営。

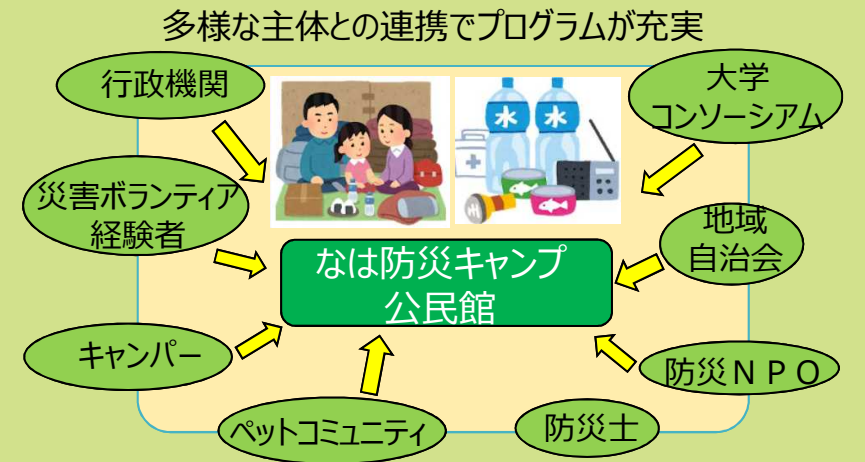
取組の概要と特長

近隣自治会長や民生委員、学校、利用者団体連絡協議会長、地域住民有志等からなるNPO法人として指定管理を受け館を運営。**地域課題に対応するために、**青年層や在住外国人、ひとり親世帯など、**これまで公民館に足を運ぶことが少ない層へ向けた取組に加え、多様な主体と連携した取組を実践。**

“魅力ある楽しい活動”を軸とした新たなコミュニティづくり～「なは防災キャンプ」

「なは防災キャンプ」について

「誰でも、簡単に、楽しみながら学べる」をコンセプトに2019年1月にトライアル版を実施して以降、春～冬の季節ごとに計5回実施。**非日常の空間やキャンプのノウハウ、野外活動等を楽しみながら、防災や災害時の対応を学ぶことができる。**



防災の専門家や行政によるブースだけでなく、キャンパーが設置したシェアキッチンでの持ち寄り食材調理やテント設置の体験ブース、ペット防災に関するブース、避難所でもできる子供向け遊びブース等、様々な方の知識や特技を防災的観点から活かしている。

ゆるやかなつながりの創出×様々な人材×地域課題へのアプローチ

「ゆるやかなつながり」の創出

地域活動の担い手不足への不安や高い子供の貧困率、急激な外国人留学生の増加による住民との軋轢など、様々な地域課題を解決するため、**地域コミュニティの再構築をめざす。**



コミュニティを「自分らしくいられる居場所」と捉え、興味関心や利害、情報を共有しながら共に活動をしていけるよう、様々な**“魅力ある楽しい活動”**や**“届ける活動”**づくりを推進。ユニークかつ創造的なプログラムから**「ゆるやかなつながり」**へ。

多様な機関・団体との連携

公民館報やホームページ、SNS等において、予定だけでなく取組の結果や地域情報など多角的な発信を重ねることで、公民館での活動に興味を持つ**多様な機関・団体との連携が実現。**

＜多様な機関・団体との連携事業例＞

- 南極観測隊OB「南の島の南極教室」
- 地域音楽団体「ジュニアジャスオーケストラおきなわ那覇ウエスト」
- 映画制作会社「こども国際映画祭in沖縄 <KIFFO>」
- 大学生・キャリア教育コーディネーター
「土曜朝塾」（教員志望学生のインターンも受け入れ）
- NPO法人「無料英会話教室ELIO」（就学援助世帯及びひとり親世帯の児童・生徒対象）